6　単元構造図

単元を貫く課題

家や学校で出されるごみはどこでどのようにして処理されているのだろう

単元入り口での子どもの意識
家や学校で出されるごみは、どこでどのようにして処理されているのだろう。ごみのゆくえを調べてみたいな。

かならずでるごみ　1
ごみについて知っていること不思議に思うことをだそう。

くらしの中で、どのような種類のごみがどのくらいだされているだろう。

たくさんのごみ　2
家で調べてきたごみの種類や量を話し合おう。

家や学校で出されるごみは、どこでどのようにして処理されているのだろう。

ごみを集める　3
学校の近くのごみステーションを調べてみよう。

ごみは種類によって集められる日が違い、決まった時間に集められて資源リサイクルセンターへ運ばれているんだ。

仕事に取り組む人の思い　4
収集している人たちはくさいしきたない思いまでして、どうしてごみ収集の仕事をしているのだろう。

ごみを集めるとき、ごみがくさいし危険なこともあるけど、私たちのくらしがよくなるように一生けん命仕事しているんだな。

見学の計画　5
資源リサイクルセンターで見たいこと、聞きたいことを考えよう。

集められたごみは、どのように処理されているのだろう。そこで働く人々は、どんなことを思っているのだろう。

資源リサイクルセンターの見学とまとめ　6 7
どのようにごみ処理が行われているだろう。

家や学校で出されたごみは、資源リサイクルセンターでもやされたり、うめられたりするんだ。

分別収集の大変さ　8
高山市の分別方法について、環境資源課の人の話を聞いてみよう。

とても細かく分けられているんだな。わかりにくいものもあって大変だな。

分別することの大切さ　9（本時）
細かく分別して出すことは大変なのに、どうして環境資源課の人は細かく分別することをすすめるのだろう。

細かく分別することで、リサイクルすることもできるし、ごみの量も減るんだ。環境資源課の人は私たちの町をきれいにし続けることを思いながら仕事しているんだ。

自分たちにできること　10
ごみについて自分たちにできることを考えてみよう。

ごみを捨てるときに、分別してリサイクルできないか考えよう。限りある資源を大切にしていこう。

地域に住む一人として　11
これからも続けていけることを考えよう。

できることはたくさんある。ごみ処理に関わっていく人のことを思い出しながらリサイクルして住みよいくらしを守ろう。

単元出口での子どもの意識
出されたごみは資源リサイクルセンターで処理されていることが分かった。リサイクルできるものはリサイクルし、資源を大切にしているんだ。私たちが住みよいくらしができるのも、ごみ処理に関わっている人が一生懸命仕事しているおかげなのだ。だから、自分たちにもできることはやっていこう。